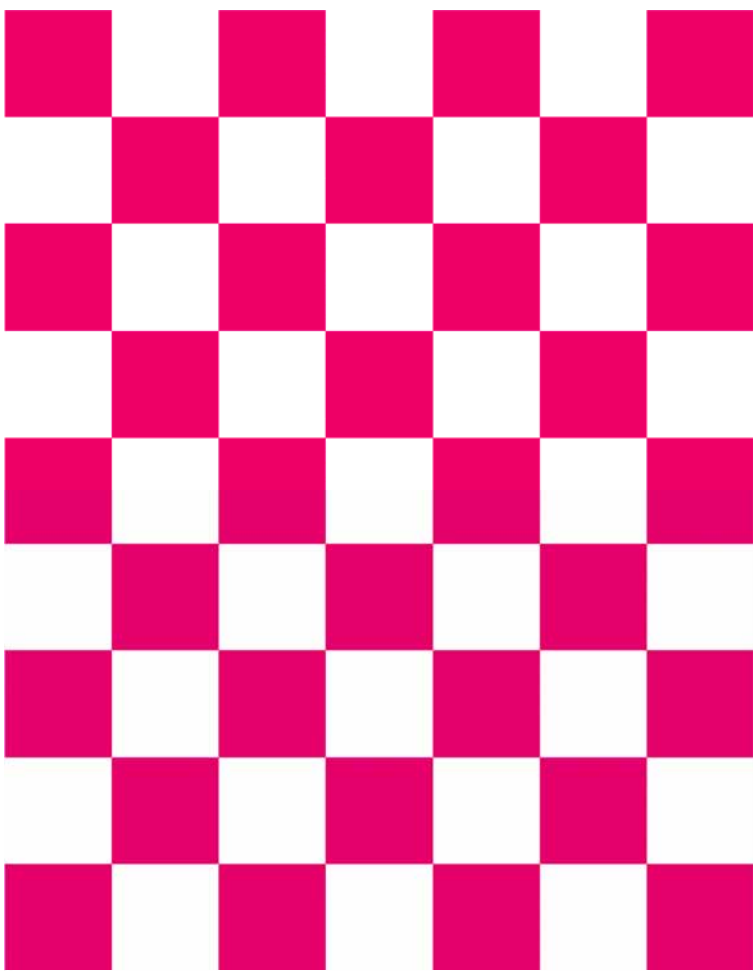




TOKYO SMART DRIVER

首都高の事故を減らすプロジェクト



首都高の事故を減らすプロジェクト

TOKYO SMART DRIVERプロジェクトは**コミュニケーションの力で事故を削減する社会運動**です。

首都高では事故削減のため、高機能舗装やカーブ警戒ゼブラ板の設置などといった様々な努力をしています。

しかし残念ながら、**首都高では年間約12,000件以上の事故が発生**しています。その数は一日に直すと30件以上。しかも、事故によって発生する渋滞は約25,000キロといわれ、東京とニューヨークを往復する距離に匹敵します。

運転の技術や経験が異なる人達が同じ道を走っています。早めのブレーキや、ゆとりをもった車間距離など、**他人を思いやる運転でかなりの事故が削減できます**。事故がおきる時間や、事故がおきやすい場所など、ちょっとした情報を知っていれば、事故防止に役立ちます。

事故が減れば、渋滞も減る。イライラも減るし、CO₂も減る。こんな形のエコもあります。

東京を愛し、ドライブを愛する放送作家・**小山薫堂**は、**首都高速道路株式会社と、メディアからの情報発信、クリエイターとのコラボレーションなど、コミュニケーションの力で事故を減らす運動**を始めます。

他人を思いやるやさしい運転で、スマートドライバーへ。

www.smartdriver.jpで**メンバー募集中です！** 東京のドライブをもっと楽しみませんか？



ちょっと心に余裕を持って
スマートな運転ができれば――。

小山薫堂 Kundo Koyama

1964年熊本県生まれ。放送作家/東京スマートドライバー計画 発起人。斬新なテレビ番組を数多く手掛ける一方、ラジオパーソナリティーや雑誌連載、商品開発など多分野で活躍中。

東京が好きです。ドライブが好きです。

免許をとったばかりの頃、首都高ドライブは自分にとって最高のレジャーでした。けれども運転に慣れるほど、あの新鮮なワクワク感は薄れていきます。運転する楽しさをもう一度思い返すことは、豊かな日常を作り出す最良の方法だと思いませんか？

今、首都高では年間1万2千件も事故が起きているそうです。しかもその事故のせいで発生する渋滞は、年間2万5千キロ以上。ということは、事故を減らせば人々のイライラも減り、同時に地球の負荷も軽くなる。つまり、事故を起こさないように心がける・・・これは、最も身近で、誰でもすぐに始められる一つの社会貢献なんです。

一人一人が事故の原因を知り、今より少しだけ優しい運転をするだけで、きっと事故は減ります。一人でも多くの人にその“気づき”を与えたくて「東京スマートドライバー」というクラブを立ち上げました。禁煙が当たり前になったように、スマートな運転が当たり前の社会になれば、東京はもっと素敵な街になると思います。そのためにもぜひ、僕たちの仲間に加わってください。

TOKYO SMART DRIVER
プロジェクト発起人

小山薫堂

【資料】 小山薫堂プロフィール



放送作家。

オレンジ・アンド・パートナーズ代表取締役社長。 N35 Inc.代表取締役社長。

- 1964年6月23日、熊本県生まれ。
- 日本大学芸術学部在学中より放送作家活動を開始。
- TV番組「11PM」で放送作家デビュー。
「カノッサの屈辱」（フジテレビ）、「進め！電波少年」（日本テレビ）などで注目を浴び、以後「料理の鉄人」（フジテレビ）ほか、深夜を中心に個性的な番組を数多く手掛ける。
1993年、第10回テレビジョンATP賞特別賞受賞。
2003年、「トリセツ」（テレビ朝日）で国際エミー賞を受賞。
- 近年はTVドラマ「東京ワンダーホテル」「東京ワンダーツアーズ」（いずれも日本テレビ）で、CMと本編を融合させたインフォマーシャルを巧みに取り入れるなど、新しい試みが注目されている。
- 現在手がける番組は「世界遺産」（TBS）、「エコラボ〜もったいない博士の異常な愛情」（フジテレビ）、「¥トシガイ」（日本テレビ）など。
- 一方、活動はTV番組制作にとどまらない。
FMラジオ局J-wave、Fm yokohamaでは企画・プロデュースに加え、自らパーソナリティ（DJ）も務める。
また、雑誌の連載（UOMO、dancyu他）や執筆活動、商品開発、空間プロデュースなど活躍の場は多岐に渡る。
- 著書に『一食入魂』（ぴあ）、『恋する日本語』（幻冬舎）、『フィルム』（講談社）。
フランス絵本『まってる。(MOI, J'ATTENDS...)』（千倉書房）では翻訳を手がけた。
また、発想の元をひもとく『考えないヒント』（幻冬舎）を、2006年11月末発売。



「TOKYO SMART DRIVERプロジェクト」とは



首都高速道路株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：橋本鋼太郎）は、放送作家でラジオパーソナリティの小山薫堂を発起人として、“一人ひとりのドライバーによる気遣いあるスマートな運転で首都高と東京をより快適に”をテーマに、企業、メディア、一般ドライバーからの賛同・参加を促していく全く新しいスタイルの事故削減キャンペーン「TOKYO SMART DRIVERプロジェクト」を、8月10日（道の日）よりスタートします。

3年間のプロジェクト期間中に、あらゆる人々にこのプロジェクトの趣旨にご賛同いただき、結果、事故の削減はもちろん、東京という街でのドライブをより快適なものにしていければと考えています。



3年間で3,000件の事故削減が目標！



首都高を利用するすべてのドライバーが、
ちょっと気持ちにゆとりをもって、ス
マートな運転を心がけたら、交通事故を
減らすことができるのではないかな。――。
ただ規制するのではなく、一人ひとりの
ドライバーの優しい気持ちを連鎖させて、
事故を減らしていく。事故が減れば渋滞
も減るし、イライラすることもなくなる。
さらにCO₂の削減にもつながる。それが
このプロジェクトの発足理由です。

3年間で3,000件の事故削減をプロ
ジェクトの目標として掲げていきます。



シンボルはピンクのチェッカーフラッグ



私たちは、この活動のシンボルとして、ピンクのチェッカーフラッグを作りました。

通常、チェッカーフラッグといえば、F1などで使われるゴールサインですが、私たち一般のドライバーにとってのゴールはスピードを競うことではありません。

「安全に目的地に辿り着くこと」、これが私たちにとってのゴールです。

そこで、安心と安全を連想させ、優しさの象徴でもあるピンクを選びました。

8月10日（道の日）から首都高の施設内にピンクのチェッカーが登場します。

ピンクのチェッカーを見たら、スマートなドライブを。





は、こんな展開をしていきます。

ピンクのチェッカーフラッグが スマートドライブを呼びかけます



アートディレクター・水野学がデザインしたピンクのチェッカーフラッグ。ウェブ、企業とのコラボグッズなど様々な展開が予定されているが、プロジェクト発足の8月10日（道の日）から首都高上に横断幕が設置され、スマートドライブを呼びかけます。



good design company 代表
アートディレクター
水野 学
Manabu Mizuno

【プロフィール】

1972年東京生まれ。茅ヶ崎育ち。

96年多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科卒業後、パブプロダクション入社。その後ドラフトを経て、99年にgood design company設立。

主な仕事は「ラーメンズ」、「KIRIN903」の企画・広告展開の全クリエイティブ、永昌源「杏露酒」、三井不動産「芝浦アイランド」、「WILLCOM」、森美術館「東京-ベルリン/ベルリン-東京展」「ル・コルビュジエ展」など。NTTドコモクレジットブランド「iD」「DCMX」では、ネーミングからブランディング・広告に至るまでのトータルディレクションを行う。

また、「東京カレーラボ」のアートディレクション、旅館「亀や」の改装プロデュース、和食店「阿部」の内装ディレクションなど、グラフィックにとどまらず領域を広げ活動中。

03年度JAGDA新人賞、05年度準朝日広告賞受賞、05年度NY ADC入賞、One Show 05年度Silver、06年度Gold受賞。

共著：「グラフィックデザインの入口」（ピエ・ブックス・2003年）

「SCHOOL OF DESIGN」（誠文堂新光社・2006年）

【資料】スマートフラッグ設置場所一覧

① 4号線(下、本線)幡ヶ谷付近

やさしさを乗せて走ろう。
他人を思いやるスマートなドライブを

② 2号線目黒線(上)白金集約料金所付近

早めのブレーキで
事故は減る。
スマートなドライブを

③ 7号小松川線(上)錦糸町料金所

あなたのやさしさが、首都高の
流れをかえる。スマートなドライブを

④ 6号三郷線(上)八潮集約料金所

事故は料金所が多い。
スマートなドライブを

⑤ 5号池袋線(上)西神田入口手前ラース門柱

あなたのやさしさが、周りのクルマに伝わります。スマートなドライブを

⑥ 3号渋谷線(上)用賀集約料金所

首都高の事故多発1位、ココ。スマートなドライブを

⑦ 1号横羽線(下)大師集約料金所

スマートなドライブで事故が減る。渋滞が減る。イライラも減る。

⑧ 湾岸線(西行)川崎航路トンネル入口上

事故が引き起こす渋滞。年間で25000キロ。スマートなドライブを

⑨ 4号線(上)永福集約料金所

「帰る」がゴール。
スマートなドライブを

⑩ 1号上野線(上)北上野集約料金所

思いやりは、思いやりで返ってきます。スマートなドライブを

⑪ 5号線(上)北池袋付近ラース門柱

東京のドライブを楽しもう。
スマートなドライブを

⑫ 4号新宿線(上)赤坂付近ラース門柱

スマートなドライブで事故が減る。渋滞が減る。CO₂も減る。

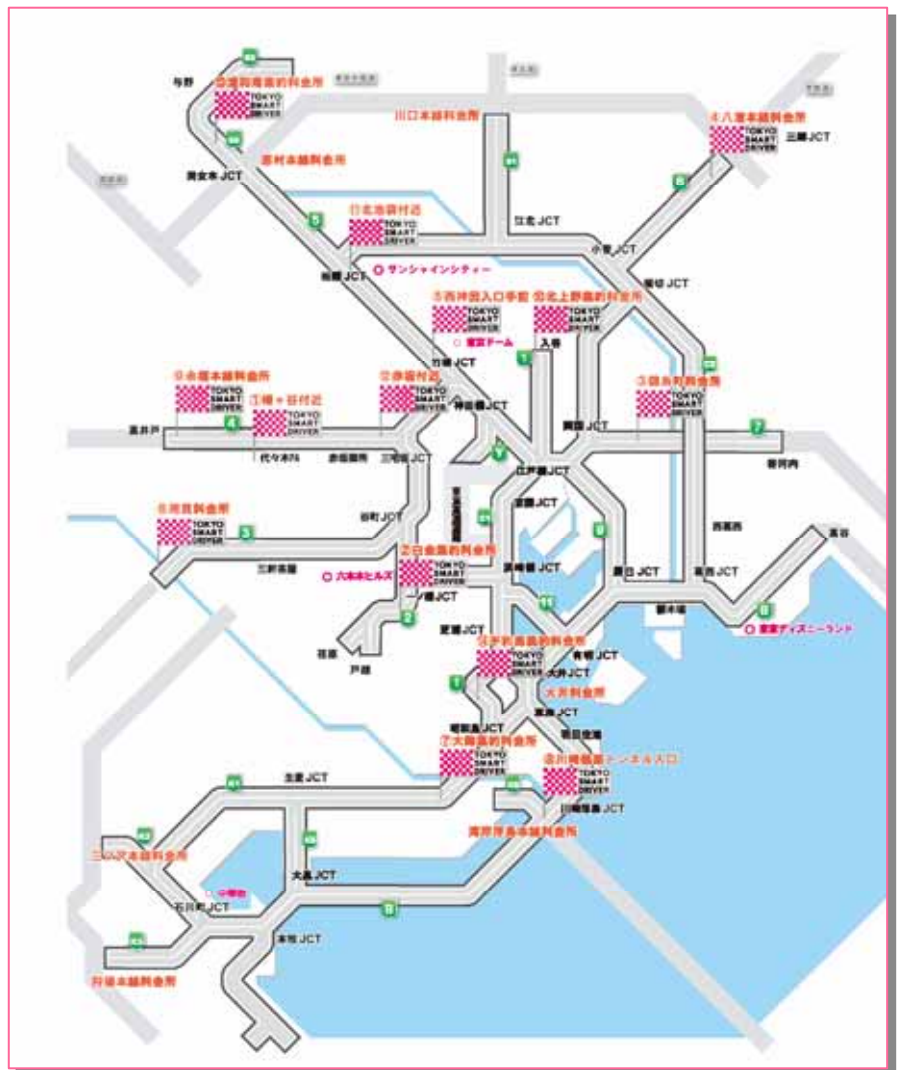
⑬ 埼玉大宮線(下)浦和南集約料金所

早く着くことより、
無事に着くことが大事。
スマートなドライブを

⑭ 1号羽田線(上)平和島集約料金所

車間距離をあげると、
事故も渋滞も減る。
スマートなドライブを

スマートなドライブを心がけて欲しい、
そんな想いを形にした全14種の
「スマートフラッグ」が、8月9日から
首都高の各ポイント(下図参照)に掲出されます。





は、こんな展開をしていきます。

首都高×音楽
首都高×デザイン
首都高×アート



発起人・小山薫堂が各界のクリエイターたちと、首都高での事故削減・首都高での楽しいドライブを実現するための様々なプロジェクトを展開します。

8月9日（木）のキックオフ記者会見には、ピンクのチェッカーフラッグをデザインしたアートディレクター水野学、首都高のカルチャーを発信するウェブサイトを制作している寄藤文平、首都高のドライブを楽しむ音楽を作曲する栗コーダーカルテットが参加。

今後も様々な分野のクリエイター、文化人、学界や企業・メディアなどとのコラボレーションを展開していきます。

著名人がリレーで首都高について語る ウェブエッセイ「首都の細道」



アートディレクター・イラストレーター寄藤文平がエディターをつとめるリレーエッセーサイト。クリエイターが首都高カルチャーについて語る。



アートディレクター／イラストレーター
寄藤文平
Yorifuji Bunpei



【プロフィール】

1973年長野県生まれ。有限会社文平銀座主宰。
広告とブックデザインを中心に、様々な立場で活動。
週刊文春に挿画の連載を続ける他、
作家として「ウンココロ」「死にカタログ」などを執筆。

主な受賞歴

東京ADC賞、日経広告賞優秀賞、ACC賞、他。

主な仕事

JT「大人たばこ養成講座」
JT「マナーの気づき」
東京メトロ「TOKYO HEART」
au「ジュニアケータイ」
Glico「カフェオーレ」
WOWOW「WOWOW FILMS」
TV東京「みんなのぶた」
朝日放送「キュキュ」他。

「ピタゴラスイッチ」の音楽の 栗コーダーカルテットが 首都高を楽しくする楽曲を提供



発起人小山薫堂の呼びかけにこたえ、首都高のドライブを楽しむ音楽を提供。



栗原正己（くりはらまさき）：recorder(high),mellophone,etc...

川口義之（かわぐちよしゆき）：recorder(high-mid),percussions,woodwinds,etc...

近藤研二（こんどうけんじ）：recorder(low-mid),guitar,etc...

関島岳郎（せきじまたけろう）：recorder(low),tuba,trumpet,etc...

【プロフィール】

リコーダー以外の楽器が専門の4人が、元たまの知久寿焼のライブのバックিংをきっかけに1994年の夏になんとか結成。ライブハウスを中心に活動をし、1997年に1stアルバム発表、以後、4枚のオリジナルアルバムとベスト盤、10周年公演を記録したDVDとライブCDをリリース。他にサウンドトラック、オムニバス参加など関連作品の数は50枚を超える（NHK教育テレビ「Jam the HOUSENAIL」、「ピタゴラスイッチ」、映画「クイール」など）。

また、数々のアーティストとの共演もしており、UA、春風亭昇太、あがた森魚、吉沢実、谷山浩子、THE SUZUKI（鈴木慶一＋鈴木博文）、劇団ダンダンブエノ、竹中直人、chemistryなど幅広い分野にわたっている。

2006年7月には全曲カバーのCD「ウクレレ栗コーダー」を発売。その脱力ぶりに人気が上昇、アマゾンのポップスチャートで最高3位、iTunesの総合ポップスチャートではなんと1位を獲得。2007年6月には5枚目のオリジナルアルバム「笛社会」を発売した。

<http://www.kuricorder.com/>



は、こんな展開をしていきます。

在京のAM・FMラジオ局5社と
横断型キャンペーンを展開
事故削減のためにラジオ局がメッセージを発信します。



TBSラジオ、文化放送、ニッポン放送、TOKYO FM、J-WAVEの在京5ラジオ局が、局の垣根を越えて本プロジェクトの趣旨に賛同し、リスナーにスマートドライブを呼びかけます。8月10日より各局2篇、全10篇のCMをOA。CMでは、事故防止や渋滞回避のためのワンポイントアドバイスを紹介。各局の番組にスマートドライバー・小山薫堂が出演。ドライブの楽しみ方や事故防止のためのテクニック情報などを語ります。



TOKYO FM
Just Me, Just 80MHz





は、こんな展開をしていきます。

各ラジオ局を代表するパーソナリティと小山薫堂がスマートドライブをすすめるCMを制作。8月10日（道の日）から各局でオンエア。



TBSラジオ代表
生島ヒロシさん



文化放送代表
吉田照美さん



ニッポン放送代表
高嶋ひでたけさん



TOKYO FM代表
坂上みきさん



J-WAVE代表
別所哲也さん



は、こんな展開をしていきます。

【資料】ラジオCM原稿



お元気ですか？ 生島ヒロシです。
「東京スマートドライバー」の小山薫堂です。
小山：ここで「首都高事故発生場所ランキング」を発表します。
生島：はい。
小山：第3位、「新宿カーブ付近」。
生島：カーブって危ないですね。
小山：でも、それ以上に危ない場所があるんです。
第2位 「大井本線料金所」。
第1位 「用賀本線料金所」です。
生島：なるほど、意外と料金所が起きやすいんですね。
NA（生島）
「料金所とカーブには、くれぐれもご注意ください。」
WE ARE “SMART DRIVER”!!!
TBSラジオと首都高は、スマートドライバーを応援します。
ピンクのチェッカーフラッグが目印です。
SMARTDRIVER.JP

吉田照美です。
「東京スマートドライバー」の小山薫堂です。
小山：照美さん！少しは運転うまくなりましたか？
吉田：いや、相当、昔よりは腕はあがったって自信はあるんだけど。
小山：でも、まだ美女に目を奪われてるでしょ。
吉田：ま、傾向として、みんな男はあるでしょ。
小山：首都高の事故の半分は、追突事故なんです。
原因の一つは、わき見運転！
だから、ちゃんと前を見て、運転してください。
吉田：私も、今日から気をつけます！
NA（吉田）
「わき見をせず、まっすぐ前を見て運転しましょう。」
WE ARE “SMART DRIVER”!!!
文化放送と首都高は、スマートドライバーを応援します。
ピンクのチェッカーフラッグが目印です。
SMARTDRIVER.JP



は、こんな展開をしていきます。

【資料】ラジオCM原稿



高嶋ひでたけです。

「東京スマートドライバー」の小山薫堂です。

小山：突然ですが、高嶋さん。

どうしたら首都高の事故を減らせると思いますか？

高嶋：うーん、やっぱりスピードを出さないことですかね。

小山：たしかに。

首都高では追突事故が一番多いんです。

周りのことを考えない、気持ちにゆとりのないようなドライバーがいると、事故が起きやすいんでしょうね。

高嶋：あ、おしゃべりのスピードも、気をつけます。

小山：いえ、トークは、どんどん飛ばしてください。

NA（高嶋）

「スピードの出しすぎには、注意しましょう。」

WE ARE “SMART DRIVER”!!!

ニッポン放送と首都高は、スマートドライバーを応援します。

ピンクのチェッカーフラッグが目印です。

SMARTDRIVER.JP

坂上みきです。

「東京スマートドライバー」の小山薫堂です。

小山：坂上さん、ひとつ質問があります。

雨の日の事故は、晴れている日に比べてどのくらい増えると思いますか？

坂上：うーん。「2倍」ぐらいですかね？

結構、雨の日の運転って、恐くないですか？

小山：実は、「5倍」に増えるんですよ。

坂上：え〜〜そんなにあるんですか！

小山：雨の日は「5倍」、これは覚えておいてください。

NA（坂上）

「雨の日の運転は、いつもの5倍以上気をつけましょう。」

WE ARE “SMART DRIVER”!!!

TOKYO FMと首都高は、スマートドライバーを応援します。

ピンクのチェッカーフラッグが目印です。

SMARTDRIVER.JP



は、こんな展開をしていきます。

【資料】ラジオCM原稿



別所哲也です。

「東京スマートドライバー」の小山薫堂です。

小山：別所さん、一番事故の起きやすい時間帯ってご存知ですか？

別所：夜ですか？

小山：いえいえ、お昼なんです。

お昼の11時から1時までの2時間の間に、もっとも事故が起きやすい、
というデータが出てるんですよ。

別所：夜の方が危ないイメージありますけどねえ。

小山：首都高の事故の半分は、渋滞中の追突事故なんです。

別所：なるほど。

NA（別所）

「お昼も夜も、十分気をつけましょう。」

WE ARE “SMART DRIVER”!!!

J-WAVEと首都高は、スマートドライバーを応援します。

ピンクのチェッカーフラッグが目印です。

SMARTDRIVER.JP

※各局2篇制作

※詳しくは別途お配りするCDでお聞きください

※さらに文化放送代表パーソナリティの吉田照美さんは、
プロジェクトの意を汲み、ご自身が描いた絵画をご提供
くださいました。本日その絵画も発表させていただきます。

【資料】 世界を代表するテクノミュージシャン KEN ISHII がラジオCMのBGM提供



在京ラジオ5局で5人のパーソナリティが語るCMのバックには、同じくプロジェクトに賛同したKEN ISHII氏が作曲した軽快なBGMが流れます。



【プロフィール】

'93年、ベルギーのテクノレーベル「R&S」からデビュー。イギリス音楽誌「NME」のテクノチャートでNo. 1を獲得、その名を世界に知らしめる。'95年、アルバム「Jelly Tones」(R&S/SONY)をリリースし、大ヒットを記録。96年には、「Jelly Tones」からのシングル「Extra」のビデオクリップ(映画「AKIRA」の作画監督/森本晃司監督作品)が、イギリスの「MTV DANCE VIDEO OF THE YEAR」を受賞。日本人として世界に通用する音作りができるパイオニア的存在として、ワールドワイドで高い評価を得ている。'98年、長野オリンピック・オフィシャル・オープニングテーマのインターナショナル版を作曲。世界70カ国以上でオンエア。2000年には、アメリカニュース週刊誌「News Week」で表紙を飾る。アーティスト、DJ、プロデューサー、リミキサー、として幅広く活動し、最近では1年の2/3もの時間をヨーロッパ、アジア、北/南アメリカ、オセアニア等、海外でのDJで過ごし、まさにインターナショナルなアーティストとして活躍している。'04年スペイン・イビサ島で開催のダンス・ミュージック界最高峰「DJ AWARDS」でBEST TECHNO DJを受賞、名実共に世界一を獲得。'05年は愛・地球博で政府が主催する瀬戸日本館の音楽を担当。今や彼の才能は全世界に知れ渡り、留まることを知らない。昨年11月にはニュー・アルバム「SUNRIZER」をリリース。ダンスフロア・オリエンテッドな別プロジェクトFLRとしても活動中。 www.kenishii.com



は、こんな展開をしていきます。

「TOKYO SMART DRIVERプロジェクト」と ドライバーをつなぐウェブサイトの開設



●「TOKYO SMART DRIVER公式サイト」 (<http://www.smartdriver.jp/>)

「スマートドライバー5箇条」への宣誓により入会できるスマートドライバー会員のための公式サイトを、8月9日より開設。本プロジェクトや首都高からの最新情報を提供するほかドライバーからの情報も募集し、双方向のコミュニケーションの活発化を図ります。



●シブヤ経済新聞とのコラボレーションサイト 「首都高スマート新聞」 (<http://www.smartshimbun.jp/>)

小山薫堂の呼びかけにより、ラジオ局同様いち早く本プロジェクトへの賛同を示したシブヤ経済新聞とコラボレーション。首都高及びプロジェクトに関する最新情報を、第3者の視点からカルチャーニュースとして連載していくニュース・情報サイトも合わせて展開。文化人や著名人をゲストに招いてのコラムや対談企画を実施していきます。「知られざる首都高データ」や「道路、渋滞のメカニズム」、「お勧め首都高ドライブコース」など、季節やイベントに合わせた読み物も充実させていきます。





が提唱する 5つの スマート ドライビング アクション

スマートなドライブってどんな運転方法でしょう。首都高を走り慣れているみなさんからの意見を聞きながら、スマートなドライビングアクションを考え、この5つをTOKYO SMART DRIVERプロジェクトの「スマートドライビングアクション」として推奨していきます。

アーリーブレーキ EARLY BREAK



カーブの手前は早めにブレーキ

首都高はカーブの多い高速道路です。事故の約30%はカーブで起きています。カーブを制する者が首都高を制す。早めのブレーキアクションがスマートです。

キープディスタンス KEEP DISTANCE



取るほどスムーズ車間距離

車間距離を適度に保って走ると、事故だけでなく渋滞も起こりにくいです。急いでいるときほど車間距離を空けて走る人はかなりスマートです。

グッドアクセル GOOD ACCELE



イイ感じのアクセル調節

時間帯や場所により交通状況は様々。スピード調節して流れに上手に乗る、ETCゲートは20km以下で通過など、場面に応じて適切なスピードでドライブする人はかなりスマートです。

ナイスウィンカー NICE WINKER



素早い合図でスマート合流

進路、車線変更時の素早いウィンカーや、渋滞を知らせるハザードランプなど、ウィンカー機能で他のドライバーに合図。譲り合うことでスムーズな流れを作る人はとてもスマートです。

ユーズインフォメーション USE INFORMATION



情報をうまく使って快適ドライブ

出発前や走行中の道路交通情報をフル活用。情報板や標識、カーナビやインターネットなどで、常に情報をゲット。アンテナの高い人はドライブもスマートです。

プロジェクトに あなたも参加して ください！

<http://www.smartdriver.jp/>

ウェブサイトで メンバー募集中

入会は、公式サイトにアクセスして、メールアドレスを登録するだけ。東京スマートドライバープロジェクトの最新情報を配信します。



- ウェブで入会した中の希望者全員にもれなくTOKYO SMART DRIVER（スマドラ）オリジナルの反射ステッカーを提供
- 9月からロイヤルパークホテル横浜の協力で「スマドラ宿泊プラン」を開始予定
- 料理王国の協力で「スマドラレストラン」を都内某所に月一回オープン。メンバーをご招待。

その他、様々なスマートドライバー特典を発起人・小山薫堂が中心となり開発していきます。

お問い合わせ

東京スマートドライバープロジェクト事務局
info@smartdriver.jp

ケータイはこちらから



※一般にも告知されている入会のご案内です。このプロジェクトにご賛同いただける方は是非エントリーしてみてください。

首都高をもっと知ってもらうために 首都高トリビア13



001 1日の首都高利用人数は約200万人（約115万台）。群馬県の人口とほぼ同じである。

002 首都高は日本最古の高速道路である。20年以上経過した路線は約6割も存在する。

003 首都高の面積は、F1で有名なモナコ公国の約2.5倍（首都高路面面積：約4.9km²、モナコ公国面積：約1.95km²）である。

004 首都高の入口は177箇所、出口は185箇所と、なぜか出口のほうが多い。

005 首都高の事故による渋滞は約25,000km。東京⇄NY間往復距離に匹敵する。

006 料金所のETCバー(遮断棒)は1年に約5,000本も壊れている。補修費用は約1.8億円も。年々増加傾向である。

007 首都高では40分に1回、事故が発生している。

008 事故の最も多い時間帯は11時～13時のお昼時である。交通量と比例して事故も多く発生しているが、重大事故は夜間に起こりやすい。

009 レインボーブリッジには、テーマソングがある。

010 浮島ジャンクションには川崎大師をイメージした赤い橋脚が存在する。

011 首都高は約20種類、約1,000台の黄色い維持管理車両（パトカー等）により守られている。

012 雨天時の事故発生確率は、晴天時とくらべて約5倍に増え、深夜には7倍にも上る。

013 首都高の約8割は橋でできている。

ハード面（技術・設備）だけでなく
ソフト面（ドライバーのハート）からの取り組みによって
首都高が、そして東京が
より安全で快適になることを目指して



【本資料に関する報道関係からのお問合せ先】

東京スマートドライバープロジェクトPR事務局
(ランドジャパン内)
担当：千葉・久保・広沢

〒108-0071 港区白金台3-19-6
白金台ビル3F

Tel：03-5793-3500
Fax：03-5793-3511

【参考資料】



首都高における事故の実態と
これまで
そしてこれからの
技術面での取り組み

現在、首都高では このような事故が起きています

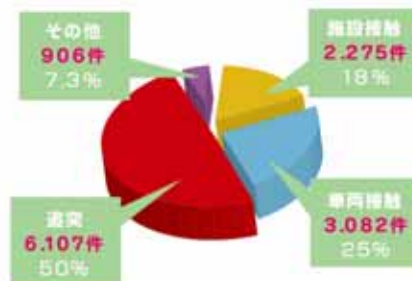


首都高での事故の特徴

追突事故が全体の約半分も発生しています

首都高事故は年間約12,000件(※)。発生しやすい時間帯はお昼時。この時間は交通量も多く、渋滞による不十分な車間距離やわき見運転などによる追突事故が増えており、総事故件数の約半分を占めています。

※人身事故と物損事故を合わせた件数



(H18年 首都高調べ 総事故件数、事故形態別グラフ)



(H18年 首都高調べ 晴天時と雨天時の事故発生比率グラフ)

夜間・雨天時のスピード出し過ぎに注意

夜間は交通量が少なく、スピードが出やすくなりがちです。重大な死亡事故は夜間に多く発生しています。また雨の日の走行も注意。晴れの日よりも約5倍も多く事故が起きています。さらに深夜ではそれが7倍に。その多くはスピードの出しすぎによる施設接触へ事故です。いつもスピードは控えめに。雨の日はさらに慎重に。

事故の起きやすい場所があります

首都高の事故は、料金所や見渡しのよくないカーブ、渋滞末尾などで起きやすく、特に料金所での追突事故や車両接触事故は非常に多く発生しています。料金所付近での譲り合いや、ETCカードの入れ忘れなどに注意しましょう。

事故が多い料金所	
西葛生津料金所	三ツ沢本線料金所
大井本線料金所	大井本線料金所
八景本線料金所	市川本線料金所
志村本線料金所	野塚本線料金所
八景本線料金所	新木場本線料金所

(H18年 首都高調べ 事故多発箇所ランキングより)

事故を減らすために こんなことをしています



首都高の現在の取り組み

見やすく滑りにくい道路になりました

雨の日はタイヤがスリップしやすく、水しぶきで見にくくなるので、特に事故が起こる確率が高くなります。そこで高機能舗装とよばれる、排水性の高い舗装に変えています。この舗装をすることにより水しぶきが少なくなり、路面の摩擦力が増えて、以前よりも滑りにくく見やすい道路となりました。



料金所の流れをスムーズにしました

E T Cレーンを利用するクルマ同士や、また現金利用の車とが料金所ゲート通過後の広場で接触する、というような事故が非常に増えています。この事故を減らすために、広場に区画線を引いてみました。これによって以前よりウィンカーを出してゆすり合うクルマが増え、事故も減っています。



これからの取り組み

走行空間の改善

坂道やカーブなどの道路状況の変化をより分かりやすくすることで、安全運転を促すデザインを路面や壁面に施すことを考えていきます。



安全運転支援システムの導入

国家施策であるスマートウェイの一環として、最先端のITS技術を活用し、確実かつわかりやすい情報をタイムリーにカーナビへ提供することにより、安全運転の支援を目的とした新たな事故削減に取り組んでいます。

